

## 平成25年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:生物(pg/g-wet)  
 地方公共団体:北九州市  
 調査地点:洞海湾  
 調査生物:ムラサキガイ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	44,000	14	44
[1-1] モノクロロビフェニル類	9.2	1.8	5.5
[1-2] ジクロロビフェニル類	340	3	8
[1-3] トリクロロビフェニル類	4,000	1	4
[1-4] テトラクロロビフェニル類	17,000	1.9	5.8
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	93	0.7	1.8
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	5.3	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	14,000	1.3	3.8
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	520	0.6	1.6
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	31	0.7	1.8
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	1,600	0.6	1.8
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	35	0.5	1.3
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	7.3	0.6	1.5
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	6,700	2	6
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	57	0.7	1.7
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	18	0.6	1.6
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	51	0.5	1.3
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	tr(0.8)	0.6	1.6
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,800	0.9	2.4
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	27	0.9	2.3
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	150	0.8	2.1
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	4.5	0.5	1.2
[1-8] オクタクロロビフェニル類	100	1	4
[1-9] ノナクロロビフェニル類	tr(1.1)	0.8	2.2
[1-10] デカクロロビフェニル	5.6	0.5	1.4
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	250	10	31
[6] DDT類	3,400	6	18
[6-1] p,p'-DDT	450	1.1	3.3
[6-2] p,p'-DDE	1,600	1.4	4.3
[6-3] p,p'-DDD	840	0.7	1.9
[6-4] o,p'-DDT	130	1	3
[6-5] o,p'-DDE	64	1	4
[6-6] o,p'-DDD	300	0.7	1.8
[7] クロルデン類	6,800	15	44
[7-1] cis-クロルデン	2,000	4	13
[7-2] trans-クロルデン	1,700	5.2	16
[7-3] オキシクロルデン	210	1	3
[7-4] cis-ノナクロル	900	0.7	2.2
[7-5] trans-ノナクロル	2,000	3.4	10
[8] ヘプタクロル類	120	5	12
[8-1] ヘプタクロル	10	1	3
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	110	0.8	2.1
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	3	7
[11] HCH類	1,700	3.7	11
[11-1] α-HCH	690	1	3
[11-2] β-HCH	710	0.8	2.2
[11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	31	0.9	2.4
[11-4] δ-HCH	230	1	3
[17] ペンタクロロベンゼン	87	26	78
[20] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	3.7	9.4

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。